

／どうやって／

ハチオシ!

# 風水害から身を守る?

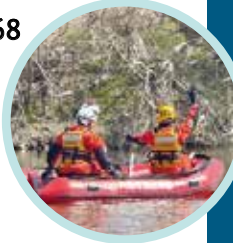


夏から秋は、大雨や台風の影響で、住宅の浸水や土砂崩れなどの災害が発生する可能性が高まります。自然災害は避けられませんが、日ごろの備えと適切な対応で、被害を最小限に抑えることはできます。普段からいざという時のために備えておきましょう!

☎危機管理課 ☎924-9870 FAX 924-3968



災害が起きる前に何ができるか、チェックしておきましょう!



## いつ避難したらいいの?

災害発生のおそれがある場合に、市から避難情報を発令します。高齢者や障がい者など、避難に時間がかかる人は、警戒レベル3「高齢者等避難」が発令されたら避難してください。そのほかの人も、警戒レベル4「避難指示」が発令されたら必ず避難してください。



警戒レベル	避難情報など
大	5 災害発生または切迫 <b>緊急安全確保</b>
八尾市が発令	4 災害の恐れ高い <b>避難指示</b> 危険な場所から全員避難
	3 災害の恐れあり <b>高齢者等避難</b> 危険な場所から高齢者などは避難 高齢者以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。
気象庁が発表	2 気象状況悪化 <b>大雨・洪水・高潮注意報</b>
	1 今後気象状況悪化の恐れ <b>早期注意情報</b>
小	



「いつ・どこに・どのように」避難するのか、P4のマイ・タイムラインに記録しておきましょう!

大雨時や夜間は、避難そのものが危険になります。本格的に雨が降り出す前や明るい時間帯での避難を心がけましょう。



避難したのに災害が起きなくても、「何もなく良かった!」と考えるようにします。



避難情報はテレビやラジオ、インターネット、防災行政無線などで発信されます!



## どこに避難したらいいの？

やお防災  
マップ



避難とは「難」を「避ける」ことです。避難所(小・中学校など)に行くことだけが避難ではありません。緊急時に身を寄せられる親戚や知人宅など、安全な避難先を確保しておきましょう。日ごろから「やお防災マップ」などで災害発生の恐れがある場所を確認し、状況に応じた最善の避難先を検討しておくことが大切です。



## 日ごろから「どこに避難するか」決めておきましょう！

### 市指定避難所への避難

- 事前に最寄りの避難所までの距離や安全な避難経路を確認しましょう。
- 非常時の持ち出し品を準備しましょう。



### 安全な知人・親戚宅への避難

- 普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。
- 「やお防災マップ」などで避難先が安全かどうか確認しましょう。



「やお防災マップ」は市役所本館1階総合案内や各出張所などで配布しています

避難所までの避難経路を実際に歩いて、危険な場所がないか確認することも大切です。



### 安全なホテルなどへの避難

- 事前に予約・確認しましょう。
- 「やお防災マップ」などで避難先が安全かどうか確認しましょう。



### 在宅避難(屋内安全確保)

- 自宅の災害リスクを「やお防災マップ」などで確認し、土砂災害などの危険性が少ないときなどは、避難所ではなく、2階以上へ避難し自宅にとどまる方が良い場合もあります。



## 災害時はどこから情報を入手できるの？

本市では防災行政無線や緊急速報メール・エリアメールのほか、さまざまな手段で情報を発信しています。災害に備えて情報の入手方法を事前に確認しておきましょう。



ご自身にあったものを、事前に登録しておきましょう！



#### 大阪防災アプリ

大阪府全域の防災情報を受け取れるほか、市町村を設定することで八尾市の防災情報も確認できます。災害時には災害情報などがプッシュ通知で届きます。



#### 生活応援アプリ「やおっぷ！」

各種ハザードマップの閲覧や、現在地から避難所までのルートを検索することができます。また、災害時には災害情報などがプッシュ通知で届きます。



#### テレビのデータ放送

災害時に八尾市から発令する避難情報や避難所開設情報をテレビのデータ放送で見ることができます。

#### おおさか防災ネット

「おおさか防災ネット」のメール配信サービスに登録すると、災害時の各種情報が配信されます。



#### その他

市公式X・LINE・Facebook / 市ホームページ / ケーブルテレビ など(市SNSのリンクはP31に掲載)

## クイズ やおQ

「やお防災マップ」の浸水ハザードマップの対象河川は？

答えはP5をチェック！

### 緊急地震速報による訓練放送を配信します

6月20日(木)10時、緊急地震速報(訓練報)を防災行政無線により配信します。この機会に、避難所の場所や家族との連絡方法、安全確保のための避難行動などの確認をしましょう。訓練放送は電話で再確認ができます。☎0800-2008071(通話料無料)



## 「マイ・タイムライン」について考えてみましょう

マイ・タイムライン(防災行動計画)とは、大雨や台風などの災害に備え、「いつ」「何をするのか」を整理した個人の防災計画です。国や市から発令される警戒レベルを確認して考えてみましょう。

マイ・タイムラインの検討は、やお防災マップなどを確認して自分の住む地域の水害リスクを「知る」ことから始まり、避難行動に向けた課題に「気づく」こと、どのように行動するかを「考える」ことを促します。



マイ・タイム  
ライン



「警戒レベル」に合わせて、自分たちがどのように行動するのかを記録しておきましょう!

マイ・タイムラインを事前に作成しておく、いざというときに慌てず行動することができ、逃げ遅れを防ぐことができます。



災害時にどう行動するか、家族一人一人がしっかりシミュレーションしておくことが大切なんですね!



### 家 マイ・タイムライン(風水害が起こりそうなとき)

■最寄りの避難所

■浸水しない安全な場所(親戚や知人宅、堅固な建物、ホテルなど)

避難先

気象・行政情報	とるべき行動	家族のマイ・タイムライン
警戒レベル1 早期注意情報	災害への心構えを高める	例)非常持ち出し品の準備、天気予報を確認する ・ ・
警戒レベル2 大雨・洪水・高潮注意報	やお防災マップなどで避難行動を確認	例)自宅周辺の片付け、避難先を確認する、携帯電話の充電 ・ ・
警戒レベル3 高齢者等避難	危険な場所から高齢者などは避難	例)おばあちゃんとお母さんが親戚の家に避難する ・ ・
警戒レベル4 避難指示	危険な場所から全員避難	例)お父さんと子どもたちが〇〇避難所に避難する ・ ・
警戒レベル5 緊急安全確保	命の危険。直ちに安全確保	・ ・ ・

災害はマイ・タイムラインで想定したとおりに進行するとは限りません。次の心得を踏まえて行動しましょう。

- あくまでも行動の目安として認識する
- 気象情報や避難情報をこまめに収集・確認する
- 収集・確認した情報をもとに、マイ・タイムラインを参考にして、臨機応変に防災行動を実施する



## 避難に備えて何を準備すればいいの?

いざというとき、すぐに避難できる「非常持出品」と、被害による影響が長期にわたる場合に備えた「備蓄品」を準備しましょう。備蓄品の食料や飲料水は最低3日分、できれば1週間分以上備えることが推奨されています。



非常持出品や備蓄品の例は、市ホームページで紹介しています!



# 消防本部の 「もしもの備え」

八尾市消防本部では、近年頻発する風水害の事故に対応し、市民の皆さんの生命、身体、財産を守るため、さまざまな訓練を実施しています。

## 水難救助訓練

大阪府営久宝寺緑地プールで行った操船技術訓練では、船外機を積載した救命ボートによる操船訓練および要救助者の救出訓練を行いました。実災害訓練では大和川河川内で中洲に要救助者が取り残されている想定で、迅速かつ安全な救出方法について確認を行い、水難救助技術の向上を目的として訓練を行いました。



水難救助訓練



実災害を想定した大和川での水難訓練



船外機を使用した操船技術訓練



実災害を想定した訓練で、消防力を強化・維持しています!

### 海・河川やプールでおぼれる事故を防ぐために

#### ■事故の特徴

海や河川では自然環境の特性を理解し、水難事故につながりやすい危険を事前に知っておくことが重要です。河原でのバーベキューや水遊び、降雨時の用水路の見回りなど、水に入らない場合も、無謀な行動や、危険な悪ふざけが水難事故につながります。また、水難事故は、子どもが関係することが多いのも特徴の一つです。

#### ■水辺での注意事項

- ・子どもと一緒に水遊びをする際は、子どもから目を離さず、保護者や大人が必ず付き添ってください。
- ・プールなど監視員がいる場合でも、油断せず子どもから目を離さないようにしてください。
- ・飲酒後や体調が悪いときには、遊泳をしないでください。
- ・気象状況に注意を払い、荒天時や天候不良が予測される場合は中止してください。

## 土砂災害救助訓練

台風や梅雨前線の大雨により、全国各地で土砂災害が多発しています。土砂災害が発生した場合を想定し、要救助者(ダミー人形)を土に埋め、土砂に巻き込まれた要救助者がいる想定で訓練を実施。現場での円滑な救助活動のため、消防隊員と救助隊員が協力して訓練を行いました。



土砂災害救助訓練



スコップを用いた手作業での救出



消防隊と救助隊が連携して訓練を実施

### 土砂災害から身を守るために

#### ■土砂災害についてしっかりチェック

土砂災害が発生する恐れのある区域を調べるなど、「やお防災マップ」などを参考に土砂災害のことをよく知り、いざというときに適切な行動が取れるよう備えましょう。

#### ■土砂災害警戒情報に注意

土砂災害の危険度が高まった市区町村について、避難指示の判断や住民の自主避難の参考となるように、都道府県と気象庁が共同で発表する防災情報です。土砂災害警戒情報は、テレビ・ラジオや防災無線のほか、気象庁ホームページ、大阪府の土砂災害の防災情報ホームページなどでも確認できます。

大阪府  
土砂災害の  
防災情報



### クイズやおQの答え

「大和川と寝屋川流域(恩智川、楠根川、平野川、第二寝屋川)<sup>ひがしよけかわ</sup>が対象河川です。なお、恩智川、楠根川、平野川、第二寝屋川については、内水氾濫(降った雨がスムーズに河川に排出できずに、水路や下水道施設から水があふれだすこと)による被害想定も含んでいます。

こんにちは、「はちぼう」です!



八尾市消防本部のマスコットキャラクター「はちぼう」は、八尾の「はち」と、消防の「ぼう」から名づけられました。これからさまざまなイベントで活躍していきます! 応援よろしくお祈いします。

